

大阿蘇環境センター未来館からの お知らせ

～「3R」は地球を守る合言葉～

「3R (サンアール・スリーアール)」とは、「ごみを出さない」「一度使って不要になった製品や部品を再び使う」「出たごみはリサイクルする」という廃棄物の処理やリサイクルの優先順位のことで、ある3つの言葉の頭文字を取ってこう呼ばれています。

皆さん、その3つの言葉をご存知ですか？

大阿蘇環境センター未来館
イメージキャラクター
『赤牛モーくん』



「3R」って言葉を
皆さん知ってますか??
僕たちの地球を守る
大切な合言葉なんだよ♪



人々が生活をしていればどうしてもごみは出てしまいます。しかし、この「3R」を一人一人が心掛けると、ごみは減量でき、リサイクルも大きく進みます。また、最近では3Rに「リフューズ (Refuse=ごみになるものを買わない)」を加えて「4R」、さらに「リペア (Repair=修理して使う)」を加えて「5R」という場合もあります。

未来館では今後も引き続き、より徹底した分別・処理に取り組んでまいります。住民の皆さまにおかれましては、ルールを守り、適正な処理や徹底した分別にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。住民の皆さまのご理解とご協力により、ごみの分別はごみ減量の大きな力となっています。

◎ペットボトル (飲用・食用に使用されたペットボトル)

- ▶衣類や卵パックなどにリサイクルされます。
- ▶出す前に軽く水洗いをし、完全に中身のない状態で出してください。
- ▶ペットボトル以外は絶対に袋に入れないでください。



分別の ポイント

- 軽く中を水洗いし、キャップは必ず外してください。
- 金属製のキャップは「小金属」へ。プラスチック製のキャップは「固形燃料ごみ」へ。
- ラベルははがなくても構いません。
- 洗剤などの容器は「固形燃料ごみ」へ。



←このマークが
目印です!!



←イラストのような
びん形状の容器のみが
対象となります。

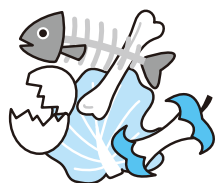
可燃ごみは、固形燃料 (RDF) へと生まれ変わり、資源ごみは、リサイクルされ、次のものへ生まれ変わるための「資源」となります。

「ごみ」が「資源」へと生まれ変わるためには、徹底した分別が必要不可欠なのです。

◎固形燃料ごみ (可燃性)

- ▶ 台所ごみ (残飯や調理くずなど)・衣類 (資源化できないもの)・プラスチック・紙くず類・紙おむつ類・革製品類・木くず など
- ▶ 固形燃料 (RDF) として再利用されます。
- ▶ スプレー缶、ライターなどは絶対に一緒に出さないでください。

分別のポイント



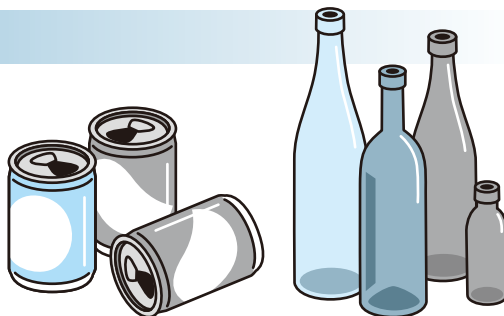
- 残飯や調理くずは、水分をよく切ってください。
- ゴム・革製品 (靴やかばんなど) は、金具類ははずしてください。
- 木くずは、直径10cm以内で袋に入る大きさでお願いします。
- 草は、土を落として乾燥させて出してください。
- 紙おむつは、便を取り除いて出してください。



上は、実際に固形燃料ごみと一緒に出されたごみです。処理する機械の故障、火災の原因となりますので分別のご協力をお願いします。

◎カン・ビン類 (飲用・食用に使用されたカン・ビン類)

- ▶ カンは再びカンや自動車の部品などにリサイクルされます。
- ▶ ビンは再びビンやガラスなどにリサイクルされます。
- ▶ **カン・ビン類は完全に中身のない状態を出してください。**
(タバコの吸い殻などは入れないで!!)
- ▶ **スプレー缶、ガスボンベなどは、一緒に出さないでください。**
(必ず中身を使い切って「**小金属**」へ。)



分別のポイント

- 缶の形は問いません。
- カンとビンは一緒に入れても構いません。カンには、スチール製とアルミ製がありますが、同一の袋に混ぜても構いません。
- 金属製のふたは「**小金属**」へ。プラスチック製のふたは「**固形燃料ごみ**」へ。
- 毒薬、農薬の入っていたカン・ビンは出せません。
- 油のカン・ビンは「**小金属**」へお願いします。



スプレー缶やガスボンベを使いきらずに収集に出すと…

ゴミ収集車の中にガスが充満し、他のごみに引火、または出火し、重大な事故に繋がる恐れがあります。

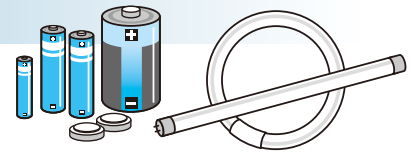


↑ 上の写真は、過去に未来館内で発生したパッカー車の火災の写真です。

このような火災事故を防ぐためにもごみ出しルールを守り、分別のご協力をお願いします。

●乾電池・蛍光灯類

- ▶再生蛍光管にリサイクルされたり、金属を回収します。
- ▶大阿蘇環境センター未来館・南部中継基地または役場に直接お持ちください。



分別のポイント

- 蛍光灯は、割れると管の内部から水銀を含んだ粉が出てきますので、取り扱いには十分ご注意ください。
- 蛍光灯が万が一割れてしまった場合は、ガラス瓶やポリ袋などの密閉できる容器に入れ、未来館・南部中継基地、または役場にお持ちください。

●新聞・チラシ類

- ▶再度、新聞紙・チラシなどにリサイクルされます。

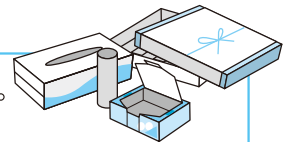


●雑誌類、その他紙類

- ▶トイレットペーパーの芯や菓子箱などにリサイクルされます。
- ▶金物以外のひもで縛って出してください。

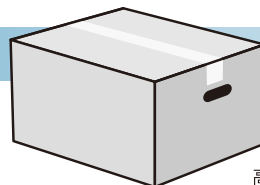
分別のポイント

- ビニール袋などは外してください。ガムテープは使用しないでください。
- 高さは、30cm以内に出してください。
- 雑誌類として、包装紙・紙製の箱（菓子箱やティッシュ箱）・カタログやダイレクトメール、ノートなどの事務用紙も一緒に出すことができます。その際の注意点は以下のとおりです。
 - ・箱についているビニール、セロハンは取り除く。
 - ・ノートなどの金属は取り除く
 - ・汚れがついたもの、ビニールコートやワックス加工してあるものは「固形燃料ごみ」へ

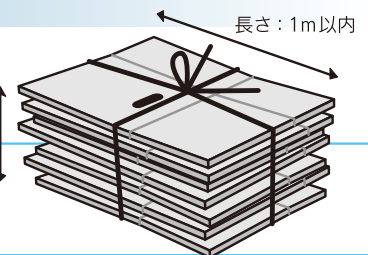


●ダンボール

- ▶ダンボールにリサイクルされます。
- ▶金物以外のひもで縛って出してください。



高さ：30cm以内



長さ：1m以内

分別のポイント

- ガムテープや留め金は取り除いてください。
- 高さ30cm以内、長さ1m以内に出してください。

●衣 類

- ▶古着、雑巾などにリサイクルされます。

分別のポイント

- 上着、ズボン、セーター、シャツなど再利用ができるものを出してください。ボタンやファスナーなどは付いたままで構いません。
- 出す前に、洗濯をしてください（汚れがあるとリサイクルできません）。
- ボロボロになった衣類や下着類は「固形燃料ごみ」へ。
- 固形燃料ごみとして出す場合は、金属製のボタンやファスナーなどは取り除いてください。



〈持ち込み時間〉

- ・毎週月曜～金曜 午前8時30分～午後4時30分
- ・第4土曜 午前8時30分～11時30分
- ・祝日 午前8時30分～11時30分

〈問い合わせ〉

- ・大阿蘇環境センター未来館…Tel0967 (24) 5353
- ・南部中継基地……………Tel0967 (62) 0719